

生産現場の機械保全作業に従事する技能者・技術者のための講座です。

理論学習と保全実習を通して、機械装置のトラブルを未然に防ぐための設備診断と保全に関する技能と技術を習得します。

生産現場の機械保全技術 講座

日時	令和7年 6月23日(月)～24日(火) 9:00～16:00 (昼休憩 1時間)		
会場	ポリテクセンター米子 (米子市古豊千520)		
講師	ポリテクセンター米子 花谷 優作 氏 (はなたに ゆうさく) ポリテクセンター米子 CAD・NC加工技術科 職業能力開発指導員 (テクノインストラクター)		
目的	機械保全の現場力強化をめざして、技能高度化、故障対応・予防に向けた機械要素の保全実習を通して、機械を構成する部品の損傷およびトラブルの原因を理解し、機械装置のトラブルを未然に防ぐための設備診断・保全に関する技能と技術を習得する。		
養成する能力	現場力の強化及び技能の継承ができる能力		
締切り	令和7年 5月23日(金) 15時まで	定員	10名 (先着順)
受講料	4,500円/人 (テキスト代含む)		
持ち物	筆記用具、作業服(上)、作業帽子、安全靴(任意)		
申込み手続き	申込みは[とっとり電子申請サービス] (以下のURL) からお願いします。 https://apply.e-tumo.jp/pref-tottori-u/offer/offerList_detail?tempSeq=15569 入力を終了し送信すると受付メールが自動配信されますが、この時点では確定していません。 申込を確認し、受付を完了しましたら、申込確定のメールが配信されます。 (定員オーバー等でお受けできない場合もメール連絡されます。) ※後日、ポリテクセンターが発行する請求書等を送付しますので期限までに入金してください。		



講座概要

1. コース概要

目的と概要、専門的能力の確認、安全上の留意事項の説明

2. 機器の主要構成要素

- (1) 機械保全について
- (2) 機械の構成要素
- (3) 主要構成要素に生じる損傷及び異常現象
- (4) 測定器を使用した点検と検査

3. 機械要素の保全実習

- (1) 伝動装置の保全実習
Vベルト、伝動装置のトラブル原因、診断、保全実習
- (2) 締結部品の保全実習
ねじ、締結のトラブル原因、診断、保全実習
- (3) 軸受部品の保全実習
転がり軸受、すべり軸受のトラブル原因、診断、保全実習
- (4) 油空圧機器の保全実習
油圧ポンプ、減速機、空圧アクチュエータのトラブル原因、診断、保全実習

4. 現場保全の問題解決

- (1) トラブルを防ぐ改善提案
- (2) 受講者が抱えるトラブル質疑応答

